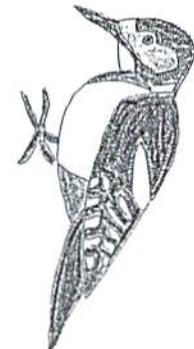


# 自然観察 NOW

野幌森林公园自然情報  
平成 23 年度 NO. 67  
平成 23 年 11 月 13 日発行  
北海道ボランティア・レンジャー協議会

## ○ ○ 木をつつくから…キツツキ

オーストラリアを除く全世界に分布、木に穴を開け、長い舌で「虫ケラ」を捕まえるので「ケラ」はキツツキのこと。留鳥で、北海道には 8 種、足は対趾足（指が 2 本ずつ向き合う）。木の幹に縦に止まれる。繁殖期にはドラミング、波形をえがいて飛ぶ。クマゲラ以外のキツツキの虫を取る穴は丸い。キツツキは木に穴を開けるが、その木は幹の内部を虫に食われ始めている木だけ…木は昆虫の害から救われる。



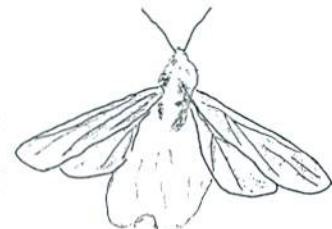
アカゲラ

アカゲラ…背に逆八の字の白斑、雄は後頭だけ赤、北海道・本州のみ、♀♂共にドラミング、「キョッキョッ」や飛びながら「ケレケレケレ」と鳴く。繁殖用の巣は毎年ほる。木の中のカミキリムシなどの幼虫を捕食、木の実も食べる

コゲラ…スズメ大、日本とその周辺（サハリン・朝鮮）に分布。「ギー」と鳴く。カラ類の混群に混じることもある。昆虫・クモ・木の実を食べる。

## ○ ○ トドノネオオワタムシ…雪虫

アブラムシで、雪虫の一種、ヤチダモの木で越冬（卵）、翌春、幼虫は葉や枝で育ち、子を産んで殖え、7 月に生まれた♀はトドマツに移り根際に幼虫を産む。その幼虫は根に寄生するが、晚秋になると羽のある♀が現れ、飛び（雪虫）ヤチダモの木に移り産卵。



トドノネオオワタムシ  
(大きさ: 羽も含めて)  
約 6mm

## ○ ○ 種子の散布方法

- 風散布…タンポポ・カエデ・シラカンバ・シナノキ・ヤナギ類
- 重力散布…ドングリ・オニグルミ
- 動物散布
  - 摂食による…食べて種子が糞と共に…キイチゴ・ホオノキ・サクラ
  - 貯食による…ドングリ・チョウセンゴヨウ…リス・カケス・アカネズミ
  - 付着型散布…殆ど草…ひつきむし

鈎、棘状の器官…ダイコンソウ・キンミズヒキ・ヤブハギ・ウマノミツバ  
粘液…ノブキ・オオバコ
- 自動散布…果皮が裂けて種子を飛ばす…カタバミ・ゲンノショウコ・スマレ
- 水散布…上流へはダメ…オニグルミ・ココヤシ（海流）



ウマノミツバ



キンミズヒキ



ノブキ

## ○○ シダ植物・・・どれも同じように見えるが

シダ植物は根・茎・葉の区別があり、目につくものは葉の部分で、葉身と葉柄からできています。茎は根茎として地中にあり、根は根茎からひげ状に出ています。維管束(水分や養分の通路)があり、胞子で殖えます。葉の裏に円形や線形のポツポツが見られるのはソーラス(胞子のう群)といい、胞子の入った袋の胞子のうの集まりです。裏のソーラスのない種類もあり、1つの株に栄養葉と胞子葉(これにソーラスができる)をもつものもあります。恐竜の栄えていた時代のヤシのようなものはシダ植物で20~30mのものも

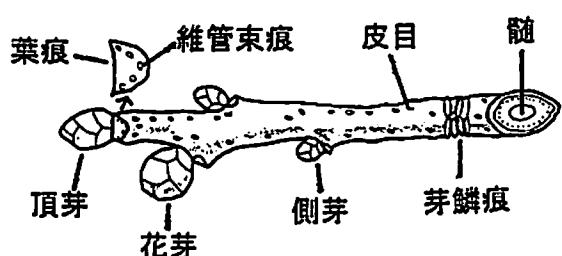


シダ植物

あったとか。日本には700種程のシダ植物が自生し、木生シダ(茎が直立して5~8mになる)が九州や沖縄に生えています。この辺にあるのはせいぜい1.5mぐらいまでです。山菜としてクサソテツ(コゴミ)・ヤマドリゼンマイ・ツクシ(スキナ)などは栄養葉と胞子葉が別で、ワラビもあります。どれも同じように見えるシダ植物も、葉の形、つき方、ソーラスの形などで区別できます。シダにも親しみましょう。

## ○○ 落葉広葉樹の名前を知る・・・冬芽

秋も深まり、葉を落とした落葉樹林は明るく、見通しも良くなり、野鳥も見やすくなります。また、夏とは違う樹木の姿に触ることができます。葉で樹木の名前をだいたい知ることができます。冬芽でも出来ます。夏には殆どの樹木で特徴を持った冬芽が出来ています。葉だけでは名前を決めかねる場合でも、冬芽や枝の特徴から樹木の名前が分ることがあります。木の名前を知り、木に親しみましょう。



\*冬芽(ふゆめ:とうが)

- { 鳞芽・・・芽鱗のある芽・サクラ、ヤナギ
- { 裸芽・・・芽鱗のない芽・ウルシ、ニガキ
- { 葉芽・・・開いて葉と枝を作る芽
- { 花芽・・・花のつぼみを中心を持っている芽

## ○○ これから自然観察会のご案内

| 期日・時間                | 行事名       | 集合場所    | 内容       |
|----------------------|-----------|---------|----------|
| 11月23日(水)10:00~12:30 | 西岡水源地観察会  | 管理事務所前  | 野鳥・雪上物   |
| 1月15日(日)10:00~12:30  | 円山登山観察会   | 円山登山口   | 野鳥・冬を味わう |
| *2月12日(日)10:00~12:30 | 冬の森の観察会   | ふれあい交流館 | 野鳥・雪上物   |
| *3月25日(日)10:00~12:30 | 森の中で春を探そう | ふれあい交流館 | 芽吹き・野鳥   |

お誘い合わせてご参加下さい。\*印は自然ふれあい交流館との共催行事です。